



プロフィール

西村 純一 (にしむら・じゅんいち)
茨城県出身。30歳の時に中国大連市の
遼寧師範大学に入学。帰国後、電子部
品の会社で4年間勤務し、本年5月1
日付けで白糠町の地域おこし協力隊員
(農業分野)として着任。



写真左から宮木かよ子さん、西村さん、
宮木節男さん。

町であつたら気軽に声をか
けてもらえるとうれしいです
それと、お酒が好きなので飲
み友だちを募集中です(笑)。
農業に関してはまだまだ勉
強中の身ですが、温かい目で
見守っていただけると幸いです。

—— 町民の皆さんに向けて一
言お願いします。

自炊し、健康的な生活を送る
ことができています。
—— 将来的には白糠での就農
を考えていますか。
3年以内に就農することを
目指しています。収入面など
の現実的な部分もしっかり押
さえながら、農家として白糠
で生きていきたいです。
—— 自身ではどのようなもの
を作りたいですか。

ります。一つ目は「技術」、
二つ目は「土地」、三つ目は
「パートナー探し」です。
すべて必ずクリアしなければ
ならないのですが、自分は
農業に関して素人なので、ま
ずは「技術」を身に着けるこ
とが一番優先だと思っていま
す。
宮木農園の営農形態は、自
分がやりたい方向性と似てい
る部分がありますし、技術面
も隠さずなんでも教えてくれ
ます。同時に、町外の農家さ
んへ研修に行き勉強をさせて
もらっています。技術の核と
なる部分は、基本的には教え
てもらえませんので、宮木農
園での研修はとて勉強にな
ります。

—— 今後の目標を教えてください。
しばらくは野菜の生産がメ
インになると思いますが、ド
レッシングなど、白糠の作物
を使った、商品を開発してい
きたいです。
そして、最終的には酪農と
野菜の複合経営をしたいと思
っています。両立がとても難
しいということは分かっている
ので、これは目標というよ
りは夢ですね。
—— 西村さんにとっての農業
とは。
自己表現ができる仕事です。
例えばトマトの作り方ひとつ

とっても農家さんによってさ
まざまな栽培方法があります
し、トマトだけでなくほかの
野菜も育てたりと、自分で一
から方向性を決めることがで
きます。そういった部分が農

業の魅力だと思います。
ノルマなどが決められてい
る仕事はあまり好きではなく
て、やることは全部自分で決
めたい。もしかしたら自営業
向きだったのかもしれない。



キャベツの収穫の様子。苗の定植、草取りな
どの日頃の世話、収穫まですべて手掛けたの
は、このキャベツが初めてだそうです。